

# オオタバコガ情報第2号

平成27年9月1日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

## 1 発生状況

8月下旬におけるほ場での発生量は、キャベツではおおむね平年並の状況です。キクでは平年並からやや少ない状況ですが、尾張地域の一部で被害の多いほ場を認めています。また、ダイズでの発生量は前年並で、県内全域で発生を確認しています。

## 2 フェロモントラップにおける誘殺状況

フェロモントラップにおける誘殺数は、キャベツではおおむね平年並で、キクではやや多い状況です(図)。また、ダイズでは、発生量が多かった前年に比べるとやや少ない状況です。

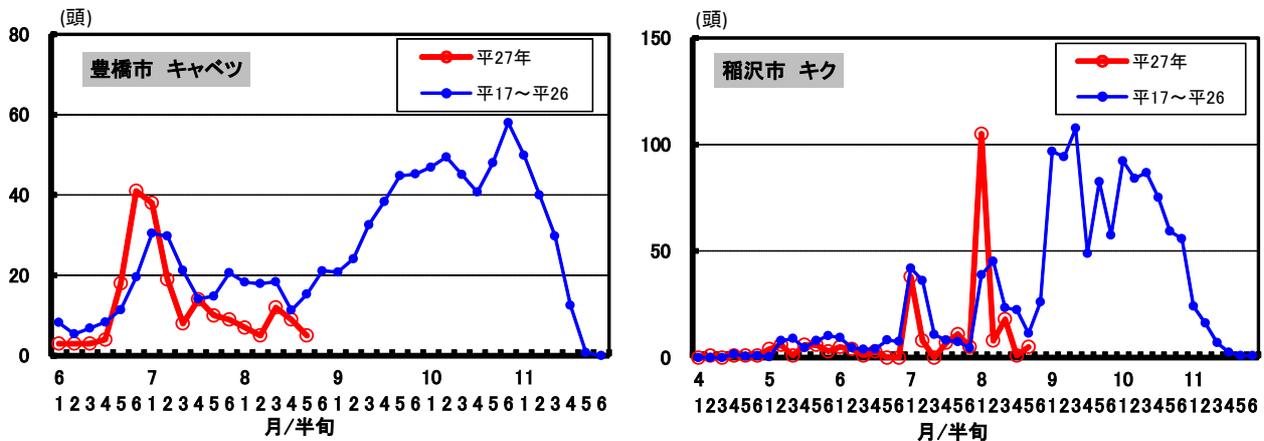


図 フェロモントラップにおけるオオタバコガの誘殺状況

## 3 今後の予測

名古屋地方气象台8月27日発表の1か月予報によると、9月は気温が平年並、降水量もほぼ平年並で、オオタバコガの発生を助長する気象条件ではありません。しかし、発生量が多かった地域では、引き続き発生量が多い状況が続くと予測します。

## 4 防除対策

- (1) キャベツでは、発生初期の防除が重要であり、若齢幼虫のうちにキャベツ又は野菜類に適用のある農薬で防除しましょう(表)。
- (2) キクでは、生長点付近や花蕾を加害されると商品価値がなくなるので、早期発見に努め、キク及び花き類に適用のある農薬で防除しましょう(表)。
- (3) ダイズでは、早期発見に努め、莢が食害される前にダイズ又は豆類(種実)に登録のある農薬で防除しましょう(表)。
- (4) 薬剤感受性が低下しないように、同一系統の農薬を連用しないようにしましょう(表)。

表 オオタバコガに対する主な防除薬剤

作物名	農薬名	使用時期	使用回数	系統
キャベツ	ファルコンフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	I G R (脱皮促進) プロペニルオキシフェニル マクロライド ジアミド ピロール スピノシン
	プレオフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	
	アニキ乳剤	収穫3日前まで	3回以内	
	フェニックス顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	
	コテツフロアブル	収穫前日まで	2回以内	
	ディアナSC	収穫前日まで	2回以内	
野菜類	フローバックDF	発生初期但し、 収穫前日まで	—	BT
キク	デルフィン顆粒水和剤	発生初期	—	BT カーバメート マクロライド I G R (脱皮促進) ジアミド ピロール スピノシン
	ラービフロアブル	発生初期	6回以内	
	アニキ乳剤	発生初期	6回以内	
	ロムダンフロアブル	発生初期	5回以内	
	フェニックス顆粒水和剤	発生初期	4回以内	
	コテツフロアブル	発生初期	2回以内	
	スピノエース顆粒水和剤	発生初期	2回以内	
花き類・ 観葉植物	プレオフロアブル	発生初期	2回以内	プロペニルオキシフェニル
ダイズ	アタブロン乳剤	収穫14日前まで	2回以内	I G R (脱皮阻害)
豆類 (種実)	チューンアップ顆粒水和剤	発生初期但し、 収穫前日まで	—	BT
	サブリナフロアブル	発生初期収穫前 日まで	—	BT